

令和5年度

石狩湾新港管理組合各会計歳入歳出決算説明書

(主要な施策の成果)

石狩湾新港管理組合

目 次

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明	1
決 算 説 明 の 内 訳	2
一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果	6

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明	8
決 算 説 明 の 内 訳	9
港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果	12

一般会計歳入歳出決算説明書

一般会計歳入歳出決算説明

1 総括

令和5年度一般会計における

歳入決算額は	2,363,652,544 円
歳出決算額は	2,300,196,761 円
であって、差引き	63,455,783 円

の歳計剰余金を生じた。

2 歳入

令和5年度の収入済額は 2,363,652,544 円

であって、これを

予算現額	2,549,226,000 円	
内訳	当初予算額	2,708,685,000 円
	補正予算額	△ 174,309,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	14,850,000 円

と比べると 185,573,456 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳出

令和5年度の支出済額は 2,300,196,761 円

であって、これを

予算現額	2,549,226,000 円	
内訳	当初予算額	2,708,685,000 円
	補正予算額	△ 174,309,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越額	14,850,000 円

と比べると 249,029,239 円

の執行残となり、

翌年度繰越額 200,300,000 円

を差し引きすると 48,729,239 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決算説明の内訳
一般会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 分担金 及び負担金	1,505,695	△ 13,819	0	1,491,876	58.5%	1,491,877	63.1%	1
2 使用料 及び手数料	225,455	21,873	0	247,328	9.7%	257,213	10.9%	9,885
3 国庫支出金	73,000	△ 5,000	0	68,000	2.7%	64,190	2.7%	△ 3,810
4 道支出金	232	0	0	232	0.0%	232	0.0%	0
5 財産収入	19,632	8	0	19,640	0.8%	19,630	0.8%	△ 10
6 繰越金	10	64,890	50	64,950	2.5%	64,900	2.8%	△ 50
7 諸収入	61	239	0	300	0.0%	411	0.0%	111
8 組合債	884,600	△ 242,500	14,800	656,900	25.8%	465,200	19.7%	△ 191,700
合 計	2,708,685	△ 174,309	14,850	2,549,226	100%	2,363,653	100%	△ 185,573

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 議会費	7,442	0	0	7,442	0.3%	5,740	0.3%	1,702
2 総務費	518,023	△ 12,419	0	505,604	19.8%	486,096	21.1%	19,508
3 港湾建設費	1,273,264	△ 351,233	14,850	936,881	36.8%	729,796	31.7%	207,085
4 公債費	426,329	△ 1,541	0	424,788	16.7%	422,827	18.4%	1,961
5 諸支出金	483,127	190,884	0	674,011	26.4%	655,738	28.5%	18,273
6 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	2,708,685	△ 174,309	14,850	2,549,226	100%	2,300,197	100%	249,029

第1款 議会費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 議会費	7,442,000 ^円	5,739,939 ^円	0 ^円	1,702,061 ^円	

議会の開催状況

種 別	回 数	備 考
定 例 会	3	
臨 時 会	1	
議 員 協 議 会	3	

第2款 総務費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備 考
1項 総務管理費	505,131,000 ^円	485,736,862 ^円	0 ^円	19,394,138 ^円	
2項 監査委員費	473,000 ^円	358,440 ^円	0 ^円	114,560 ^円	

職員数 24名 (全体 26名)

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		263,199,853 ^円	
給 料	職員24名 特別職1名	105,226,509	
職員手当等	職員24名 特別職1名 会計年度任用職員1名	69,162,597	
共 済 費	職員24名 特別職1名 会計年度任用職員1名	35,024,864	
施設管理費		222,537,009	
需 用 費	港湾施設電気料等	27,568,172	
委 託 料	石狩湾新港港湾警備業務等	180,020,723	
工事請負費	臨港道路区画線工事等	4,717,570	

監査の実施状況

種 別	回 数	備 考
例 月 出 納 検 査	12	毎月
指定金融機関の監査	1	
定 期 監 査	1	

第 3 款 港湾建設費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 国直轄事業負担金	667,297,000 ^円	466,996,909 ^円	200,300,000 ^円	91 ^円	
2 項 補助事業費	114,000,000	107,625,104	0	6,374,896	
3 項 単独事業費	155,584,000	155,174,183	0	409,817	

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備考
国直轄事業負担金		466,996,909 ^円	
負担金、補助及び交付金	港湾管理者工事費負担金	466,996,909	
補助事業費		107,625,104	
委託料	石狩湾新港港湾脱炭素化推進計画作成業務等 2 件	8,987,000	
工事請負費	東線道路新設工事等 2 件	97,013,301	
補償、補填及び賠償金	物件移転補償金 2 件	1,624,803	
単独事業費		155,174,183	
委託料	港湾計画検討基礎調査業務等 3 件	14,700,891	
工事請負費	東地区小型船溜物揚場補修工事等 3 件	133,590,699	
補償、補填及び賠償金	物件移転補償金 3 件	6,820,713	

第4款 公債費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1項 公債費	424,788,000 ^円	422,827,257 ^円	0 ^円	1,960,743 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		396,008,006 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	396,008,006	組合債元金
利 子		26,819,251	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	26,748,588	組合債利子
〃	北海道信用金庫	70,663	一時借入金利子

第5款 諸支出金

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1項 操出金	674,011,000 ^円	655,738,067 ^円	0 ^円	18,272,933 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
操 出 金		655,738,067 ^円	
操 出 金	港湾整備事業特別会計	655,738,067	

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

一般会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第2款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		505,131,000	485,736,862
		一般管理費	277,111,000	263,199,853
		施設管理費	228,020,000	222,537,009
	監査委員費	監査委員費	473,000	358,440

(事業の概要)

人件費や事務所の管理経費及び港湾施設の警備や除雪並びに保守点検等の維持管理。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
石狩湾新港港湾警備業務	44,923,120	<p>次の業務などを実施することにより、適切な施設管理等を行った。</p> <p>港湾施設の警備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲート出入管理(花畔ふ頭、樽川ふ頭、東ふ頭、西ふ頭) ・ 巡回(樽川ふ頭、東ふ頭、花畔ふ頭、西ふ頭)
港湾施設等管理業務	38,087,532	<p>港湾施設の管理及び環境保全を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾施設管理(導灯保守点検、ふ頭内救命具維持管理等) ・ 環境保全(臨港道路草刈、清掃、防雪柵点検)
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	67,965,671	<p>臨港道路及び岸壁等の港湾施設の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間(11月～3月) ・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区)
石狩湾新港港湾施設 定期点検診断業務	9,394,000	<p>石狩湾新港維持管理計画に基づき、港湾施設の定期点検を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花畔地区、樽川地区、西地区、東地区、中央地区 <li style="padding-left: 20px;">N=13箇所
臨港道路区画線工事	2,983,970	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区画線工 L=7,603m

第3款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	国直轄事業負担金	国直轄事業負担金	667,297,000 ^円	466,996,909 ^円
	補助事業費	補助事業費	114,000,000	107,625,104
	単独事業費	単独事業費	155,584,000	155,174,183

(事業の概要)

国直轄事業及び補助事業等の実施による本港に必要な外郭施設及び係留施設など、港湾施設の保全及び整備。

主な事業の成果は、次のとおりである。

事業名	事業費	事業の成果
(国直轄事業負担金) 国直轄港湾整備事業	466,996,909 ^円	次の工事等を実施することにより、港湾施設の保全及び整備促進を図った。 次の工事に係る港湾管理者工事費負担金を支出した。 ・北防波堤工事 L=1,000m ・東地区岸壁(-12m)工事 L=230m、撤去工、海上地盤改良工、基礎工、本体工 ・東地区港湾施設用地工事 A=19,000㎡、本体工
(補助事業費) 東線 道路新設工事	68,408,571	・工事延長 L=268.20m 工事幅員 W=8.0m(車道)+2.5m(歩道)
東線 舗装新設工事	28,604,730	・工事延長 L=752.10m 工事幅員 W=8.0m(車道)+2.5m(歩道)
(単独事業費) 東地区 小型船溜物揚場補修工事	121,352,000	・小型船溜物揚場(-4.0m) L=45.0m 海上地盤改良工 1式、基礎工[洗掘防止] 1式、 本体工[鋼矢板式] 1式、上部工 L=45.0m、 付属工 1式、土工 1式、舗装工 1式、排水構造物工 1式 構造物撤去工 1式、雑工 1式、仮設工 1式

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明書

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算説明

1 総括

令和5年度港湾整備事業特別会計における

歳入決算額は	1,862,828,074 円
歳出決算額は	1,623,373,535 円
であって、差引き	239,454,539 円

の歳計剰余金を生じた。

2 歳入

令和5年度の収入済額は 1,862,828,074 円

であって、これを

予算現額	1,888,461,000 円	
内訳	〔当初予算額	1,652,935,000 円
	補正予算額	235,526,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	0 円

と比べると 25,632,926 円

の収入減である。

この収入済額の内訳は、決算書の収入済額欄に掲げたとおりである。

3 歳出

令和5年度の支出済額は 1,623,373,535 円

であって、これを

予算現額	1,888,461,000 円	
内訳	〔当初予算額	1,652,935,000 円
	補正予算額	235,526,000 円
	継続費及び繰越事業費繰越額	0 円

と比べると 265,087,465 円

の執行残となり、

翌年度繰越額 239,454,539 円

を差し引きすると 25,632,926 円

の不用額となった。

この支出済額の内訳は、決算書の支出済額欄に掲げたとおりである。

決 算 説 明 の 内 訳
 港湾整備事業特別会計歳入歳出の科目別比較表

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 財源充当額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 使用料 及び手数料	380,301	38,551	0	418,852	22.2%	422,283	22.7%	3,431
2 財産収入	9,487	1,341	0	10,828	0.6%	10,818	0.6%	△ 10
3 繰入金	483,127	190,884	0	674,011	35.7%	655,738	35.2%	△ 18,273
4 諸収入	20	4,750	0	4,770	0.2%	5,889	0.3%	1,119
5 組合債	780,000	0	0	780,000	41.3%	768,100	41.2%	△ 11,900
合 計	1,652,935	235,526	0	1,888,461	100%	1,862,828	100%	△ 25,633

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算					決 算		比 較 (A) - (B)
	当初予算額	補正予算額	前年度繰越 事業費 繰越額	予算現額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	
1 総務費	471,163	236,256	0	707,419	37.5%	457,080	28.2%	250,339
2 港湾建設費	780,000	0	0	780,000	41.3%	768,166	47.3%	11,834
3 公債費	401,272	△ 730	0	400,542	21.2%	398,128	24.5%	2,414
4 予備費	500	0	0	500	0.0%	0	0.0%	500
合 計	1,652,935	235,526	0	1,888,461	100%	1,623,374	100%	265,087

第 1 款 総 務 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 総務管理費	707,419,000 ^円	457,080,114 ^円	239,454,539 ^円	10,884,347 ^円	

職員数 2 名 (全体 26 名)

主な支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
一般管理費		17,171,412 ^円	
給 料	職員2名	7,006,200	
職員手当等	職員2名	4,900,599	
共 済 費	職員2名	2,378,272	
委 託 料	民事保全手続及び土地建物明渡請求訴訟事務委託等	2,771,091	
施設管理費		439,908,702	
需 用 費	港湾施設電気料等	103,011,484	
委 託 料	ひき船運航管理業務等	333,029,693	

第 2 款 港 湾 建 設 費

区 分	予算現額	決算額	翌年度繰越額	不用額	備考
1 項 単独事業費	780,000,000 ^円	768,165,809 ^円	0 ^円	11,834,191 ^円	

支出状況

科 目	件 名	金 額	備 考
起債事業費		768,165,809 ^円	
委 託 料	東ふ頭用地実施設計業務等 3 件	10,786,109	
工事請負費	東地区ふ頭用地造成工事等 2 件	757,379,700	

第 3 款 公 債 費

区 分	予 算 現 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額	備 考
1 項 公 債 費	400,542,000 ^円	398,127,612 ^円	0 ^円	2,414,388 ^円	

支出状況

科 目	支 出 先	金 額	備 考
元 金		377,481,742 ^円	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	235,953,438	組合債元金
"	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	14,728,381	"
"	地方公共団体金融機構	27,886,336	"
"	(株)北洋銀行	98,913,587	"
利 子		20,645,870	
償還金、利子 及び割引料	財務省北海道財務局	13,103,970	組合債利子
"	(株)かんぽ生命保険(日本郵政グループ)	469,035	"
"	地方公共団体金融機構	758,046	"
"	(株)北洋銀行	6,238,381	"
"	北海道信用金庫	76,438	一時借入金利子

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

港湾整備事業特別会計歳入歳出決算主要な施策の成果

第1款 総務費

款	項	目	予算現額	決算額
総務費	総務管理費		707,419,000 ^円	457,080,114 ^円
		一般管理費	257,828,000	17,171,412
		施設管理費	449,591,000	439,908,702
<p>(事業の概要)</p> <p>ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している施設の維持管理。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
ひき船運航管理業務	99,792,000 ^円	<p>次の業務などを実施することにより、本港を利用する船舶等への役務の提供が適切に行われた。</p> <p>ひき船運航に係る業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 船舶離着岸補助業務 		
港湾施設等管理業務	42,382,968	<p>港湾施設の管理、環境保全及び荷役機械管理点検業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾施設管理業務 { 公共上屋4棟、トラックスケール、冷凍 冷蔵用コンセント } ・ 環境保全業務(ふ頭用地草刈) ・ 荷役機械管理点検業務 { リーチスタッカー、ガントリー クレーン、天井クレーン } 		
大型荷役機械保守点検業務	135,300,000	<p>ガントリークレーンの保守点検・整備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 月例点検 ・ 年次点検 ・ 機器の整備 		
石狩湾新港地区 臨港道路外除雪業務	7,420,710	<p>ふ頭内道路等の除雪を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間(11月～3月) ・ 地区(花畔地区、樽川地区、東地区、西地区) 		
石狩湾新港給水業務	3,758,559	<p>入港船舶に対する給水業務を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給水業務 		

第2款 港湾建設費

款	項	目	予算現額	決算額
港湾建設費	単独事業費	起債事業費	780,000,000 ^円	768,165,809 ^円
<p>(事業の概要)</p> <p>ふ頭用地、荷役機械、上屋及びひき船など、特別会計において運営している港湾施設の保全及び整備。</p> <p>主な事業の成果は、次のとおりである。</p>				
事業名	事業費	事業の成果		
(起債事業費)	円	次の工事等を実施することにより、港湾施設の保全及び整備促進を図った。		
東地区 ふ頭用地造成工事	452,481,700	<ul style="list-style-type: none"> ・ふ頭用地護岸 L=55.78m 海上地盤改良工 1式、本體工[鋼矢板式] L=56.25m、 付屬工 1式、裏込・裏埋工 1式、仮設工 1式 		
東地区 ふ頭用地造成工事(その2)	304,898,000	<ul style="list-style-type: none"> ・工場製作工 1式(ふ頭用地護岸 L=157.5m) 製作工 1式、工場塗装工 1式 		